

窓

京都新聞 令和2年(2020年)3月25日(水)

教育実習 児童らが励まし

北区・山本 都由(大学生・21)

私は小学校教諭を目指している。そのため昨秋、4週間の教育実習へ行っていた。

担当学年は5年生。私と同じように、小学校の先生になりたいという将来の夢をもつ児童が多いクラスで

あった。そんなクラスで、私が改めて教員になりたいと思う出来事があった。

実習4週目の研究授業の

日。たくさん先生方が見学に来られることもあり、私は朝から緊張していた。すると子どもたちは「私たちも頑張るから、先生も頑張って!」と励ましてくれた。

いざ授業が始まると、普

段の授業よりもピツと手を挙げ発表してくれる子どもたち。私はそんな子どもたちの姿に背中を押されて、必死に授業を行った。

授業が終わりホッとした時、いつもはあまり発言をしない児童が私のもとへやって来た。

「算数は苦手だけど、先生の授業は好き」

たったひと言だが、このひと言を聞いた時、もっと努力し、この子たちに良い報告ができるよう、勉学に励もうと思えた。

※無断転載不可